

(TK-1-347 改0)

平成 30 年 4 月 10 日

日本原子力発電(株)

屋外重要土木構造物及び津波防護施設の資料提出スケジュールについて

東海第二は、先行プラントよりも屋外重要土木構造物及び津波防護施設が多いことから、次の2点を実施し、予定している期間内にヒアリングを終えるものとした。

また、4月中に耐震計算に係る断面選定及び評価条件に関する資料を提出する。

- ① 添付資料を並行して説明する工程としていたが、計算書の詳細版に該当する補足説明資料を優先して説明させていただく工程に改める。
- ② 審査資料を次の通り区別させていただくことで、限られたヒアリング時間を有効に使わせていただきたい。なお、工認添付資料は計算書の詳細版に該当する補足説明資料により説明させていただくことから、区分Cとする。

区分A：共通の設計方針及び構造物の特徴を踏まえた代表的な施設。

- ・耐震資料については、既設構造物および構造形状に代表される新設構造物を選定した。
- ・耐津波資料については、特に構造計算が多岐に渡る鋼製防護壁および鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁を選定した。

(初回ご説明済、または4月に説明を開始し、6月中旬には確認を終了)

区分B：区分Aと類似する施設の説明であり、主に区分Aとの差分を説明するもの(4月に説明を開始し、6月中旬には確認を終了)

区分C：計算書は、補足説明資料の抜粋版として作成するため、区分A、Bのコメントを反映した後に説明するもの。

以上

東海第二発電所 工認(土木関係)耐震性に係る説明スケジュール

平成30年4月10日
日本原子力発電(株)

区分凡例 A:優先的にヒアリングで説明, B:ヒアリングで説明(Aとの差分), C:A・Bのコメントを水平展開後に説明

施設区分	資料番号	資料名	既設 新設	区分	説明の方針	ヒアリング・図書提出スケジュール (断:断面選定, △:評価条件, ○:評価結果)																		
						2月	3月	4月				5月				6月								
								2	9,12	16	23	7	14	21	28	4	11	18	25					
基本方針	補足-340-1	地盤の支持性能について		A	地盤の液状化を仮定した場合の耐震設計に関わるため、優先して説明する。		▲																	
	V-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針		C	補足説明資料にて、詳細説明を行った後に、添付資料へ内容を反映する。								○											
屋外重要土木構造物	補足-340-8 屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について	1.1 対象設備		A	耐震評価全般に関わるため優先して説明する。	●																		
		1.2 屋外重要土木構造物の要求性能と要求性能に対する耐震評価内容		A	耐震評価全般に関わるため優先して説明する。			●																
		1.3 安全係数		A	耐震評価全般に関わるため優先して説明する。			●																
		1.4 屋外重要土木構造物の耐震評価における断面選定の考え方		A	評価断面選定の考え方は、耐震評価全般に関わるため優先して説明する。		断	断	断	断														
		1.5 地盤物性・材料物性のばらつきの考慮方法		A	地盤の支持性能に合わせて、優先して説明する。		▲			○														
		2. 取水構造物の耐震安全性評価		A	既設構造物の代表構造物として、優先して説明する。					断△													○	
		(V-2-2-6 取水構造物の地震応答計算書)		C																			○	
		(V-2-2-7 取水構造物の耐震性についての計算書)		C																			○	
		3. 屋外二重管の耐震安全性評価		A	既設構造物及び改造を伴う構造物であることから、優先して説明する。		断					△												○
		(V-2-2-8 屋外二重管の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-9 屋外二重管の耐震性についての計算書)		C																				○
		4. 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備の耐震安全性評価		A	類似構造物の代表構造物(箱型)として、優先して説明する。		断	▲																○
		(V-2-2-21-1 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備の地震応答計算書)		B	地震応答計算書の雛型とする。																			雛型
		(V-2-2-22-1 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備の耐震性についての計算書)		B	耐震計算書の雛型とする。																			雛型
		5. 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)の耐震安全性評価		A	類似構造物の代表構造物(トンネル・埋設管)として、優先して説明する。		断	断		△														○
		(V-2-2-21-3 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-22-3 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)の耐震性についての計算書)		C																				○
		6. 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)の耐震安全性評価		A	類似構造物の代表構造物(立坑)として、優先して説明する。		断	断		△														○
		(V-2-2-21-4 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-22-4 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)の耐震性についての計算書)		C																				○
		7. 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)の耐震安全性評価		A	類似構造物の代表構造物(カルバート)として、優先して説明する。		断	断		△														○
		(V-2-2-21-2 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-22-2 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)の耐震性についての計算書)		C																				○
		8. 代替淡水貯槽の耐震安全性評価		A	類似構造物の代表構造物(円筒型)として、優先して説明する。		断			△														○
		(V-2-2-27 代替淡水貯槽の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-28 代替淡水貯槽の耐震性についての計算書)		C																				○
		9. 常設低圧代替注水系ポンプ室の耐震安全性評価		B	立坑型の代表構造物の内容を反映する。		断			△														○
		(V-2-2-25 常設低圧代替注水系ポンプ室の地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-26 常設低圧代替注水系ポンプ室の耐震性についての計算書)		C																				○
		10. 常設低圧代替注水系配管カルバートの耐震安全性評価		B	カルバートの代表構造物の内容を反映する。		断			△														○
		(V-2-2-29 常設低圧代替注水系配管カルバートの地震応答計算書)		C																				○
		(V-2-2-30 常設低圧代替注水系配管カルバートの耐震性についての計算書)		C																				○
11. 格納容器圧力逃がし装置用カルバートの耐震安全性評価		B	カルバートの代表構造物の内容を反映する。					断△														○		
(V-2-2-19 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバートの地震応答計算書)		C																				○		
(V-2-2-20 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバートの耐震性についての計算書)		C																				○		
12. 緊急用海水ポンプピットの耐震安全性評価		B	立坑型の代表構造物の内容を反映する。		断			△														○		
(V-2-2-33 緊急用海水ポンプピットの地震応答計算書)		C																				○		
(V-2-2-34 緊急用海水ポンプピットの耐震性についての計算書)		C																				○		
13. 緊急用海水取水管の耐震安全性評価		B	トンネル・埋設管の代表構造物の内容を反映する。					断	△													○		
(V-2-10-4-5 緊急用海水取水管の耐震性についての計算書)		C																				○		
14. SA用海水ピットの耐震安全性評価		B	円筒型の代表構造物の内容を反映する。					断△														○		
(V-2-2-31 SA用海水ピットの地震応答計算書)		C																				○		
(V-2-2-32 SA用海水ピットの耐震性についての計算書)		C																				○		
15. 海水引込み管の耐震安全性評価		B	トンネル・埋設管の代表構造物の内容を反映する。					断	△													○		
(V-2-10-4-3 海水引込み管の耐震性についての計算書)		C																				○		
16. SA用海水ピット取水塔の耐震安全性評価		B	円筒型の代表構造物の内容を反映する。					断△														○		
(V-2-10-4-2 SA用海水ピット取水塔の耐震性についての計算書)		C																				○		
17. 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎の耐震安全性評価		B	箱型の代表構造物の内容を反映する。					断	△													○		
(V-2-2-11 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎の地震応答計算書)		C																				○		
(V-2-2-12 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎の耐震性についての計算書)		C																				○		
18. 可搬型設備用軽油タンク基礎の耐震安全性評価		B	箱型の代表構造物の内容を反映する。					断	△													○		
(V-2-2-23 可搬型設備用軽油タンク基礎の地震応答計算書)		C																				○		
(V-2-2-24 可搬型設備用軽油タンク基礎の耐震性についての計算書)		C																				○		
波及的影響	補足-340-4	下位クラス施設の波及的影響の検討について		B	津波防護施設の代表構造物の内容を反映する。				○															
	V-2-11-2-14	土留鋼管矢板の耐震性についての計算書		C	補足説明資料及び津波防護施設の代表構造物の内容を反映する。																		○	
水平2方向	補足-340-7	水平2方向及び鉛直方向の適切な組合せに関する検討について(屋外重要土木構造物)		B	屋外重要土木、津波防護施設のヒアリング実施後に説明する。																		○	
	V-2-1-8	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針		C																			○	
	V-2-12	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果		C																			○	

